

【パネルディスカッション】 ふくし×文化～新しい参加のカタチ～



多機関多職種によるひきこもり支援の協議体「西区ひきこもりびとミーティング」が設立された新潟市西区。

窓口があるだけではなかなかつながりづらい人たちにどのようにリーチしていくかを模索する中で開催されたeスポーツ大会の報告を通し、新しいつながりの形、参加の形を提起。

【コーディネーター】 原田 正樹 氏

日本福祉大学社会福祉学部教授。専攻は地域福祉、福祉教育。日本地域福祉学会会長、日本福祉教育・ボランティア学習学会会長などを務める。厚生労働省の地域力強化検討会（座長）、地域共生社会推進検討会などに参画。全国生活困窮者自立支援ネットワーク理事、全国社会福祉協議会・ボランティア市民活動振興センター運営委員などを歴任。



農頭 恭平 氏

新潟コンピュータ専門学校（NCC）eスポーツ科教員。プロゲーミングチーム「SCARZ」所属のプロゲーマー「Karaage」選手としても活躍。



村山 賢 氏

NPO法人 新潟ねっと代表理事。ひきこもりなど生きづらさを抱えた若者の支援に携わる社会福祉士。「西区ひきこもりびとミーティング」座長。



田中 理絵

西区社会福祉協議会コミュニティソーシャルワーカー（CSW）。地域生活課題に対する共感的理解を広げるために活動。

参加申し込み

◆FAX 以下にご記入の上、送信してください。 **FAX：025-211-1631**

お名前	電話番号

◆電話・メール

地域福祉推進フォーラムに参加したいとお申し出の上、お名前と電話番号をお伝えください。

電話：025-211-1630

メール：ward-csw.w@syakyo-niigatacity.or.jp

◆QRコード



お願い：感染対策を講じた上で開催いたします。
ご来場の際は、マスク着用をお願いします。
受付での手指消毒等にご協力ください。
当日体調不良の場合は参加をご遠慮ください。



手話通訳・要約筆記をご希望の方はメールでお早めにお申し出ください。